News Release

RICOH
imagine. change.

2026 年 11 月 9 日

リコーとリモデルパートナーズ、360 度空間データを活用した屋外現場の記録・管理業務の効率化に向け販売連携

～「RICOH THETA X」「RICOH360 THETA A1」と「Geo-Snap」を組み合わせ、撮影から共有・報告までを一貫して支援～

株式会社リコー（社長執行役員：大山　晃、以下 リコー）は、株式会社リモデルパートナーズ（代表取締役：有田　茂、以下 リモデルパートナーズ）と販売連携し、360 度カメラ「RICOH THETA X」「RICOH360 THETA A1」と、リモデルパートナーズが提供する位置・方位自動マッピングアプリ「Geo-Snap」を組み合わせ、建設・土木・インフラ分野や自治体などのお客様に向けて提供を開始します。本販売連携において、両社はそれぞれ自社の商品を販売し、お客様のニーズに応じて両製品を組み合わせた提案を行います。

Geo-Snap は、画像データに付与された位置情報や方位情報をもとに、撮影画像を地図上へ自動で配置し、撮影位置や方向と紐づけて確認・管理できるアプリケーションです。RICOH THETA X または RICOH360 THETA A1 で撮影した 360 度画像と組み合わせることで、現場で撮影した多数の画像を一枚ずつ地図上の撮影位置と紐づける作業を省き、現場の記録からデータ整理、情報共有、報告書作成までの一連の業務を効率化します。

今回の販売連携により、両社の強みと顧客基盤を生かし、建設コンサルタント、自治体、インフラ管理事業者をはじめとする幅広いお客様に向けて、屋外現場における 360 度空間データの活用を広げ、現場 DX の推進に貢献します。

背景

近年、建設、土木、インフラ、公共施設管理などの現場では、人手不足への対応や業務の高度化に加え、自然災害などの発生時における迅速な状況把握の重要性も高まっています。そのため、現場の状況を正確かつ効率的に記録し、関係者間で迅速に共有することが求められています。一方、現場で撮影した写真の整理や撮影位置の確認、報告資料の作成には多くの時間と労力がかかり、生産性向上が課題となっています。特に河川や道路、山間部などの屋外現場では、似た風景の画像が多く、撮影後に「どこで、どの方向を撮影した画像なのか」を確認・整理する作業が担当者の負担となっています。

リコーは、360 度空間データを活用したプラットフォームサービス「RICOH360」を通じて、お客様の現場業務のデジタル化や生産性向上を支援しています。RICOH THETA X と RICOH360 THETA A1 は、GPS および電子コンパスを内蔵し、スマートフォンとの接続を必要とせず、撮影画像に位置情報と方位情報を記録できる 360 度カメラです。

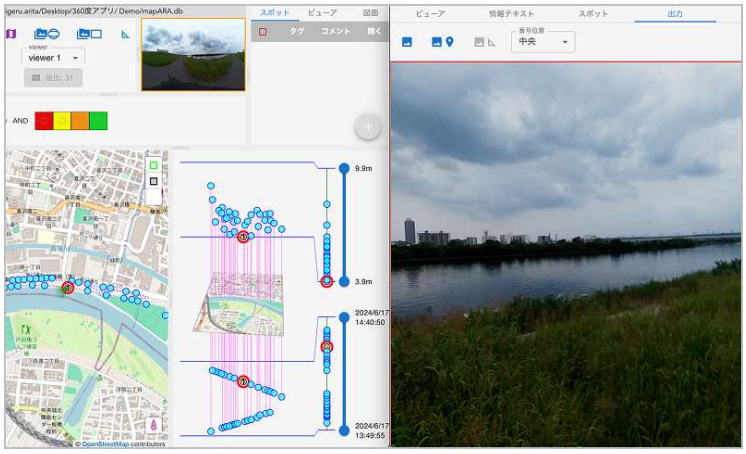
Geo-Snap は、画像データに含まれる位置情報や方位情報を活用し、撮影位置や向きを自動的に地図上へマッピングします。撮影データが保存されたフォルダを指定するだけで、撮影地点や進行方向を反映したウォークスルー型 VR ツアーを生成でき、現場記録の管理や共有にかかる負担を軽減します。

両製品を組み合わせることで、撮影から記録整理、共有、報告までを一貫して効率化できることから、今回の販売連携に至りました。

株式会社リコー　https://jp.ricoh.com/

報道関係のお問い合わせ先　広報室　TEL：050-3814-2806（直通）　E-mail：koho@ricoh.co.jp

お客様の問い合わせ先　RICOH360　https://www.ricoh360.com/contact/



RICOH THETA X、RICOH360 THETA A1 と Geo-Snap による 360 度画像の自動マッピング

RICOH THETA X、RICOH360 THETA A1 と Geo-Snap の主な特長

1. 360 度空間データを位置情報・方位情報とともに記録

RICOH THETA X と RICOH360 THETA A1 は、1 回の撮影で周囲 360 度の空間を記録するとともに、撮影位置や方位情報を取得します。撮影対象の周辺状況を一度に記録できるため、現場の状況把握や履歴管理を効率化します。

2. 撮影後の写真整理・マッピングを自動化

Geo-Snap は、画像データに含まれる位置情報と方位情報を活用し、撮影位置や向きを自動的に判定して地図上に配置します。撮影画像が保存されたフォルダを指定するだけで、撮影地点や進行方向を反映したウォークスルー型 VR ツアーを自動生成できるため、従来必要だった写真の位置確認や並び替え、マッピング作業を削減します。

3. 関係者との情報共有を円滑化

Geo-Snap で生成された VR ツアーにより、遠隔地の関係者も現場を歩くように状況を確認できます。従来の写真では伝わりにくい現場全体の状況を共有し、発注者や関係者間の認識合わせを支援します。

4. 報告業務を効率化

Geo-Snap では、360 度画像から必要な画角を切り出して報告書に活用できるほか、日時や位置情報、高度情報を活用した検索や比較も可能です。報告書作成や記録管理にかかる時間を削減し、現場から報告までの業務を効率化します。

実証で確認された効果

公益財団法人滋賀県建設技術センターによる実証では、従来、写真1枚あたり 15～30 分を要していた地図情報との紐付け作業を自動化できることが確認されました。また、渓流調査では 402 枚の 360 度画像について、撮影位置、方位、高度、撮影時間を自動的に整理し、現場状況を地図上で把握できることが確認されています。さらに、用地測量や境界確認業務においても、撮影地点や境界位置の整理を効率化できることが確認されています。

提供価値

RICOH THETA X または RICOH360 THETA A1 を Geo-Snap と組み合わせることで、お客様は現場を 360 度画像で記録するだけでなく、撮影した画像を位置・方位情報と紐づけて整理・確認できます。撮影後に大量の画像から撮影場所を確認したり、一枚ずつ地図や図面に紐づけたりする作業を削減し、写真整理、現場状況の共有、報告書作成までの業務効率化を支援します。

これにより、現場記録に伴う事務作業の負担を軽減し、現場の担当者が状況の確認や判断など、本来注力すべき業務により多くの時間を充てられる環境づくりに貢献します。また、平時の記録に加え、災害発生後の状況把握や遠隔地の関係者との情報共有など、幅広い用途での活用が可能です。

主な活用用途

- 建設コンサルタントにおける河川、道路、橋梁、港湾などの現況調査・インフラ点検
- 自治体における公共施設管理、現地調査、発災後の状況共有
- 用地測量・境界確認における撮影位置や現地状況の整理・共有
- 災害発生時における被災現場の状況記録および遠隔地との情報共有

株式会社リコー　経営企画本部　Smart Vision 事業センター　所長　稲葉　章朗　のコメント

現場で撮影した写真の整理や報告書の作成に追われ、点検や調査に十分な時間をかけられない。私たちは、こうした日々の業務の負担に寄り添い、現場で働く方々が本来の仕事に力を発揮できる環境をつくりたいと考えています。今回の連携では、両社の技術と現場の知見を生かし、撮影から整理・共有・報告までを一貫して支援します。今後もパートナーとの連携・共創を一層強化し、360 度空間データの活用領域を広げることで、リコーが掲げる「″はたらく″に歓びを」の実現を目指してまいります。

株式会社リモデルパートナーズ　代表取締役　有田　茂　のコメント

インフラ点検や現地調査における人手不足と内業負担の解消を目指して「Geo-Snap」を開発してまいりました。全自動マッピングを実現する上で、カメラ単体で高精度な位置・方位等を記録できる「RICOH THETA X」「RICOH360 THETA A1」は、最も現場に優しく親和性の高い機材です。自治体様等での実証でも大きな作業削減効果が確認された本ソリューションを、リコー様との販売連携を通じて全国へ届けることで、現場における DX の推進に貢献してまいります。

今後の展望

リコーは、RICOH THETA X、RICOH360 THETA A1 と Geo-Snap の連携を通じて、建設・土木、インフラ、公共施設管理などの幅広い現場業務における 360 度空間データの活用を促進します。今後も「RICOH360」の活用領域を拡大し、お客様の業務効率化と現場 DX の推進に貢献してまいります。

■本件に関するお問い合せ先

RICOH360 お問い合わせページ
https://www.ricoh360.com/contact/

■関連情報

「RICOH360 ビジネスパッケージシリーズ」ソリューションページ
https://www.ricoh360.com/packages

＊社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

｜リコーグループについて｜

リコーグループは、世界約200の国・地域で、AIをはじめとする先進テクノロジーと、長年培ってきたプリンティング領域の強みを基盤に、ワークプレイスにおける業務変革を支援するサービス・ソリューションを提供しています。また、商用・産業印刷事業や、インクジェット技術を応用した新たなソリューションの展開を通じて、お客様の価値創出を支えています（2026年3月期グループ連結売上高2兆6,083億円）。

“はたらく”に歓びを　創業以来90年にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

https://jp.ricoh.com/